



News Letter

国際農業機械化研究会

〒101-0054 東京都千代田区神田錦町1-12-3 新農林社内 電話 03-3291-5718・3674

INTERNATIONAL FARM MECHANIZATION RESEARCH SERVICE

c/o SHINNORIN-SHA, 1-12-3 KANDA NISHIKI-CHO, CHIYODA-KU, TOKYO, ZIP101-0054 JAPAN., TEL. 03-3291-5718・3674

News Letter 通巻 484号

2015. 5. 14

発行責任者

岸田 義典

目次

2015

Vol. 5

- 西アフリカにおける農業機械化の現状
—コートジボワールを事例として—
(社) 国際農林業協働協会 南谷貴史 氏2
- 国別輸出入 (2015年3月)..... 16
- WORLD NEWS..... 21
- EVENTS CALENDER..... 22

西アフリカにおける農業機械化の現状 —コートジボワールを事例として—

公益社団法人 国際農林業協働協会
技術参与 南谷貴史氏

国際農業機械化研究会は、(株)新農林社と共催で、第 484 回海外農業機械事情報告会を平成 27 年 4 月 24 日（金）に開催した。講師は、公益社団法人 国際農林業協働協会の技術参与 南谷貴史氏。同氏は、1993 年 4 月～2015 年 2 月にかけて延べ約 10 年間、JICA よりコートジボワール、ギニア、マリに農業・農機指導等で赴任。今回、「西アフリカにおける農業機械化の現状 —コートジボワールを事例として—」と題し、西アフリカにおける機械化の歴史と現状を紹介し、今後機械化を定着させるための方向性を資料と映像をもとに提案した。

要旨は以下の通りである。

経歴

1993 年 4 月～1995 年 5 月、JICA 青年海外協力隊（職種：農業機械）として、コートジボワールにはじめて赴任しました。次いで 1998 年 4 月～2001 年 3 月には、JICA 専門家（灌漑稲作機械技術指導）として、同じくコートジボワールに赴任。2006 年 4 月～2009 年 3 月には、ギニアの農業省に JICA 専門家（農業政策アドバイザー）というかたちで 3 年間派遣されました。特に機械化に限られたことではなく、農業政策全体の支援です。次が 2010 年 5 月から 2012 年 5 月までの 2 年間、西アフリカのマリで農業省に JICA 専門家（農業開発アドバイザー）として派遣されました。2012 年 10 月から 2013 年 1 月は JICA 調査「コートジボワール国農業分野基礎情報収集・確認調査」に参加。2013 年 4 月から 2015 年 2 月末まで、コートジボワール農業省に JICA 専門家（農業技術アドバイザー）として赴任しました。この派遣では、農業政策の中でも機械化政策が重要課題として取り上げられました。機械化支援は私の仕事の課題でもあります。

今日はコートジボワールにおける機械化の現状をお話しさせていただきます。

コートジボワールの概況

サッカーの影響もあり知名度が少しあがってきま

した。面積は 32 万 2,463 sq km で日本の約 85% くらいです。人口は 2014 年現在 2,300 万人で、人口増加率が 1.96% です。一人当たりの年間 GDP は、2013 年に \$1,800 で、これは西アフリカでは高い方です。植民地時代から輸出用農作物、換金作物が盛んです。農業就業者比率は 67% で、現在でも農業国です。

年間降雨量は 1,200～2,500 mm で、ギニア南岸沿いは 2,500 mm 以上。北に行くに従い降水量はだんだん減ってきますが、コートジボワールの一番北でも 1,000 mm 以上はあります。

LGP という FAO が定めるところの土壤水分量をもとにした年間作付日数ですが、コートジボワールの海岸側では一年中作付が可能です。北部でも一年の 2/3 程度は何らかの作付が可能です。陸稲・ヤムイモ・トウモロコシ・ワタ・マンゴー等が栽培されています。最近ではカシューナッツの生産が増えています。南部では、コメ・キャッサバ・ヤムイモ・プランテンバナナ・パームオイル・ゴム・コーヒー・カカオ・パイナップル等が栽培されています（出所：FAO）。コーヒー・カカオ・パームオイル・ゴム・ワタ・カシューナッツ・バナナ・マンゴー・パイナップル・ココナッツ等は、旧来輸出用の換金作物として栽培されてきました。

主要作物の生産量の推移（図 1）をみると、圧倒的に多いのがヤムイモです。キャッサバ、プランテンバナナ、コメ、トウモロコシと続きます。増加率は多くが一桁から 10 数%と微増している状況の中